

# ふかうら

No.79

9 2024年  
月定例会

令和6年11月22日発行

## 議会だより

### 「捨てればゴミ 活かせば資源」



町の資源を活かし、新たな価値を生み出す議会へ

令和5年度 まちの決算 監査委員の意見

「来年度予算へつなぐQ&A」 決算審査！

わが町のここが聞きたい！ 一般質問 4人が質す

視察・研修会レポート 「見たもの・感じたこと」

▶ 3

▶ 4

▶ 7

▶ 17

深浦町議会チャンネル

🔍 検索



ホームページ： <https://www.town.fukaura.lg.jp/categories/bunya/gikai/>

# 令和5年度 まちの決算

一般会計歳出 77億3319万4千円 認定

**ご存知ですか** 識見を有する者から選任される委員（熊谷代表監査委員）と、議会から選任される委員（岩谷監査委員）があり、町の財務状況が効率的に行われているかを監査します。

令和5年度決算

## 監査委員の意見



熊谷 孝  
代表監査委員

経費節減、合理化対策等が浸透し、効率的な運営がされている。

引き続き、簡素で効率的な行財政運営、長期的視点に立った予算の効率的執行。限られた財源の中でも新たな発想で思い切った政策展開を切望する。

### 1 財政運営

普通会計の健全化判断比率がいずれも基準を下回っており、財政健全化に向けた成果が表れてる。

### 2 一層の収納努力期待

町民税のうち個人負担分などの増により、町全体で1.3パーセント増。町税全体の徴収率が、前年度から0.2ポイント増の95.9パーセントとなり、今後一層の収納努力を期待する。

### 3 効率的な運営されている

予算執行における経費節減、合理化対策などが浸透し、効率的な運営がなされていることは年間を通じての監査状況からも伺える。

### 4 行財政運営の期待

限られた財源で様々な行政課題に取り組むため、創意と工夫、事務事業の精査と見直し等により効果的かつ効率的な行財政運営を期待する。



岩谷 司  
監査委員

町民の生活安定と福祉増進、町の活性化に向けた職員の英知を結集し一丸となって職務に専心することを期待。



## 「限られた財源」

創意と工夫、事務事業の精査と見直し期待

審査に付された令和5年度普通会計の歳入歳出決算は、証書類及び関係諸帳簿といずれも符合しており、誤りのないものと認められた。

令和5年度の一般会計決算額は、歳入81億700万6千円に対し、歳出77億3319万4千円となり、歳入歳出差引額3億7381万2千円の剰余金が生じたが、繰越明許費繰越額（翌年度へ繰り越すべき財源）1億6982万3千円と事故繰越繰越額6263万6千円を差し引いた実質収支は1億4135万3千円の黒字となった。

歳出では、アフライ焼却施設大規模改修、高規格救急自動車整備などの一部事務組合負担金の増、令和4年8月、令和5年7月豪雨に伴う災害復旧費の大幅増により、前年度から1.9パーセント増となった。

FUKAURA 2024 10  
- 広報ふかうら - VOL.235

みんなで協力して種刈り

あわせて読みたい

令和5年度決算の詳細内容は「広報ふかうら10月号」4ページから5ページを御覧ください。

# 深浦町議会第134回定例会

第134回定例会は、9月6日から13日まで8日間の会期が開かれました。一般質問では4人の議員が登壇し、町政運営の課題をたどりました。また、町長から令和5年度一般会計及び特別会計などの決算のほか補正予算や条例関係などの議案30件、諮問1件、報告2件について、特別委員会を設置し慎重に審議。全て全会一致で原案のとおり認定・可決・同意・承認されました。

9/6 (金) ・全議案一括上程  
・提案理由の説明



提案理由等の動画が視聴できます。

議会録画配信  
インターネット配信サービス  
YouTube(ユーチューブ)で  
録画配信を開始しました。  
各ページのQRコードから  
アクセスできます。

YouTube「深浦町議会チャンネル」

9/7 (土) ~ 9/8 (日) ・休会

9/9 (月) ・一般質問



岩谷 司



今 勝吉



大高 恒藏



八木 史

9/10 (火) ~ 9/11 (水) ・決算に関する特別委員会



委員長 大川 清光



副委員長 今 勝吉

9/12 (木) ・休会

9/13 (金) ・議案審議、採決



議案審議等の動画が視聴できます。



ここを  
チェック

# 決算審査!

## 令和5年度歳入歳出決算・ 令和6年度補正予算などを審議

決算に関する特別委員会は、委員長に大川清光委員、副委員長に今勝吉委員が選任され、9月9日から11日までの3日間にわたって、付託された議案第1号令和5年度深浦町一般会計歳入歳出決算から議案第30号青森県後期高齢者医療広域連合規約の変更の件までの議案30件、諮問第1号人権擁護委員の推薦につき意見を求めるの件1件、報告第1号から報告第2号までの専決処分した事項の報告及びその承認を求めるの件2件、合わせて33件について審査しました。

### 決算に関する特別委員会



委員長 大川 清光  
副委員長 今 勝吉

審議の過程では、各般にわたりに十分に議論が尽くされ、多くの意見・要望事項が提言されました。

## 「決算では終わらせない！」 来年度予算へつなぐ



### 質疑応答

#### 【海岸のゴミ】

重機で片づけてはどうか

問 今委員  
網や木が砂に埋まっている。引っ張っても、なかなか取り出せない。海岸に重機を入れないと片付かないと思うが。

答 黄金崎総合戦略課長

地域おこし協力隊発案の「焚火人」という会が、地元、風合瀬の方や県内外、町内外の方も巻き込んで海岸清掃を実施している。流木を薪にして、焚き火やお湯を沸かしてコーヒーを入れて夕陽を眺めてという活動。砂に埋まった流木などは、人間の手では到底できない。県から海岸漂着ゴミを処分する補助金が入っている。補助金を活用して海岸線を清掃している。



▲海岸に漂着した漁具と流木(大間越)

#### 【地域交通】

鯉ヶ沢までの利用者はなぜ追良瀬に停車しないの

問 工藤委員  
弘南バスで鯉ヶ沢まで100円で行けるが、利用者はどの位か。弘南バスに補助金を出しているが、追良瀬に停車しない理由は。

答 黄金崎総合戦略課長

令和5年度のコミュニティバス利用は1万3588人。弘南バス利用は8496人。追良瀬の相野山地区は、黒滝商店近くに弘南バスのバス停がある。塩見崎地区は、横断歩道や五差路など交通の安全上、大沢商店、福沢商店付近などにバス停を設置するのが難しいと弘南バスや警察などの見解。不便をかけないようにコミュニティバスのルートを検討していますので、少しお待ちいただきたい。



#### 【グループミーティング】

応募なく未実施  
町民はあきらめているのか

問 藤田委員

町づくりグループミーティングに応募がなかったため未実施ということだが、町は、どういうふうにも思っているのか。町民は町に何を話しても無理だという思いであきらめているのか。

答 黄金崎総合戦略課長

応募がなかったと主要施策に記載したが、実は農業者のグループで年度末ぎりぎりまで実施するかしないか調整していた。しかし、最終的に集まらないというような話で、令和5年度は未実施となった。



#### 【脳ドック助成】

町で必要でないか

問 八木委員

脳血管疾患や心疾患などの循環器疾患は、がんに次いで多くなっている。町で脳ドックも必要でないか。

答 八木橋健康推進課長

脳血管疾患、いわゆる脳出血や脳梗塞、くも膜下で起こられた方が令和5年度に7人いた。前々年度は8人。この脳ドックは脳血管疾患を早期に見出す手段の一つだが、町で本当に脳ドックの費用助成が可能なのか。また、必要か検討したい。



#### 【松くい虫・ナラ枯れ】

伐採は順調なの、対処は処するの

問 工藤委員

松くい虫の被害木の伐採は、順調に進んでいるのか。ナラ枯れの被害も増えている。どのように対処するの

答 山本農林水産課長

松くい虫は、去年から見ると増えた。全量伐倒燻蒸をしているが、それでもまだ増えている状況。広戸の松を県が皆伐をして、早生樹を植え替えるモデル林を今年度と来年度で実施し、それで松くい虫被害が減るか検証していく。ナラ枯れは、被害が北上したこと从去年から、田野沢から南を「おとり丸太法」で、それから北が「伐倒燻蒸」している。



▲伐採し薬剤処理した丸太 (松神) 2023年撮影

#### 【大間越】

ロマンの里歩道橋  
検査はしているの

問 工藤委員

大間越ロマンの里歩道橋は使われていないが、何年に1回くらい検査や調査をしているのか。

答 神林観光課長

5年に1回検査することになっている。



▲閉鎖中の大間越ロマンの里オートキャンプ場と海岸を結ぶ歩道橋

#### 【雪害対策】

借りた雪置き場をきれいに戻して

問 八木委員

了解を得て、除雪した雪を民地の空地に一時仮置きしていると思うが、春先には石ころが散乱しているところもある。借りた所は、きちんと元に戻すことを徹底していただきたい。

答 堀内建設水道課長

除雪は、町民の御理解、御協力を実施している。除雪の仮置き場を提供している方に対しては、きれいな状態で元に戻すことを、業者にも指導しているが、残念ながら一部の業者で、このような事例が見かけられる。その際には、丁寧に謝罪して、速やかに土砂の撤去に努めていく。



# 一般質問

合葬墓整備どこまで進んだか

八木 史議員



14ページ

イベントに十分な助成できないか

大高恒藏議員



12ページ

郷土芸能などの保護や伝承考えは

今 勝吉議員



10ページ

電話・窓口等のハラスメント対策は

岩谷 司議員



8ページ

## わが町の ここが 聞きたい

一般質問とは、議員が町の行政全般にわたり、執行機関に行財政の運営や現行の政策、将来に対する方針などについて考えを質し、報告や説明を求め、より良い方向へ導くものです。

### 【八森山町民の森公園】

何を解体したの  
公園の管理内容は

**問** 工藤委員  
八森山町民の森公園の老朽施設の解体とあるが、何を解体したのか。公園の管理は第三セクターだが、管理内容は。

**答** 鶴田財政課長

東屋と大型遊具の半分を解体した。管理の内容は、基本的に八森山町民の森公園で、1番利用されているゴルフ練習場と、公園内の草刈りなどが主な業務。



▲八森山町民の森公園ゴルフ練習場

### 【旧岩崎中学校体育館】

待望の体育館  
利用状況は

**問** 岩根委員  
スポーツセンターが解体され、岩崎地区に待望の体育館ができた。現在の利用状況は。

**答** 小野教育課長

旧岩崎中学校体育館の改修工事が5月末で完了し、岩崎地区体育館として7月1日から利用開始した。8月末で、バドミントン、バレーボール、グラウンドゴルフを目的に、中高生、岩崎のグラウンドゴルフ部の方々が22日間で、99人が利用している。利用方法は、岩崎支所から鍵を借りて、使用後は岩崎支所へ返却。利用時間は、朝の9時から夜の9時まで。



▲岩崎地区体育館（外観）



▲岩崎地区体育館（内観）  
※旧岩崎中学校体育館

### 【漁業集落排水】

加入率が低い  
稼働は

**問** 八木委員  
昨年度に北金ヶ沢地区漁業集落排水へ加入した世帯が4世帯。累計で40世帯。対象世帯が459世帯。加入率8・7パーセントだが、施設の稼働は100パーセントなのか。

**答** 堀内建設水道課長

施設の稼働は100パーセント。ただ、運転する汚水量に比べて空気を調整したり、運転時間を小分けにして、汚水量に合わせた運転をしている。



### 【マイナンバーカード】

交付率・メリット・  
コンビニ交付は

**問** 八木委員・藤田委員  
マイナンバーカードの最新の交付率は。この中で医療保険と紐付けていない人は。マイナ保険証を病院で使うメリット等は何か。マイナンバーカードを使ってコンビニで発行できる証明書は何か。

**答** 堀内建設水道課長  
昨年度の設定状況は、5人槽4基、7人槽3基の計7基。補助金は、県内でも高い方だと認識している。



**答** 熊谷町民課長  
交付率は88パーセント（令和6年8月31日現在）。町民課では、正確に医療保険と紐付けを行った件数など把握はしてない。コンビニで発行できるものは、住民票の写しと印鑑証明書。

**答** 赤石福祉課長  
マイナンバーの保険証登録者数は、国民健康保険だけで1407名で73・2パーセント（令和6年6月1日現在）



**問 町長**

①②「大戸瀬中学校のあり方について」の保護者アンケートを7月に大戸瀬地区に居住する小中学生の保護者及び保育園児の保護者を対象に実施した。アンケートの内容は、次の三つで、それぞれ選んだ理由を記載してもらった。

1. 深浦中学校と大戸瀬中学校が統合して、深浦中学校に通学する。

2. 他市町へ大戸瀬中学校の教育

**問 岩谷議員**

①アンケートは実施したのか。その結果と公表は。

②アンケートの実施範囲は、未就学児からどこまで選定したのか。

③アンケート結果によっては、隣の鰯ヶ沢中学校との統合も視野に入れた協議を進めるのか。

**大戸瀬中学校の統合  
アンケートの実施は  
隣の中学校統合は  
検討委員会で議論**

「大戸瀬中学校のあり方についての保護者アンケート」の結果については「広報ふかうら10月号」6ページから8ページを御覧ください。



8ページ



6ページから7ページ



③深浦町立中学校のあり方検討委員会、アンケート結果を基に大戸瀬地区の小・中学生等の保護者の意向を尊重しつつ議論し、段階的に進めていく必要がある。

3. 現状維持  
また、アンケート調査実施前には、将来の生徒数の推移や保護者に町内中学校の再編の必要性等の事前説明会を開催し、併せて、鰯ヶ沢町教育委員会を訪問し、アンケートの実施について趣旨を説明した。

現在、アンケートの集計作業を行っており、結果がまとまり次第、教育委員会定例会に報告後、広報誌等で公表したい。

に關する事務を委託して、他の市町立中学校に通学する。

**問 岩谷議員**

昭和57年に役場が建設され42年経った。これまで補修を繰り返し現在に至っている。10年後を見据えた庁舎建設の考えは。

**今後の町振興計画  
10年後を見据えた  
庁舎建設の考えは  
『建設の考えはない』**

**答 町長**

役場庁舎は、鉄筋コンクリート造なので、一般的な耐用年数の50年までは、残り8年と単純計算できるが、長寿命化を図りながら、今後15年程度の使用を目指す方針としている。いずれ必要となる庁舎建設の際には、津波浸水区域外への移転の考えを持ちつつも、現時点では、10年後を目処とした庁舎建設の考えはない。



▲深浦町町民総合センター（通称：深浦町役場）2019年5月撮影

つばやき  
住民に寄り添った  
行政運営を期待する



いわやつかさ  
**岩谷 司** 議員

**問**

**ハラスメント対策  
電話・窓口等の  
ハラスメント対策は**

**答**

**電話の通話録音  
防犯カメラ等を整備した**



**問 岩谷議員**

①民間では電話でのハラスメント対応に通話を録音しているが、町の電話によるハラスメント対策は。

②最近、行政に対する暴力行為が取りざたされている。当町の窓口や宿日直の対応策は。また、対応策はいつから実施するのか。

**答 町長**

①今年度、本庁の電話設備更新に伴い、職員の電話対応・接遇の向上、個人情報の保護及び業務の適正な管理を図るため、すべての通話を録音し、一定期間保存する機能を整備した。ハラスメント対策にも役立つものと思っている。

②先般、発生した事件をきっかけに、職員等を危険から回避する方策を検討する中で、両支所の宿日直業務廃止とそれに替わる機械警備装置の導入を検討する。また、役場は、8月末までに通口をオートロックドアに更新し常時施錠をしているほか、防犯カメラや非常通報装置を整備した。

**住民の熱中症対策  
集会施設を  
熱中症避難所に  
『自治会独自の取組に  
支援を検討する』**

**問 岩谷議員**

熱中症警戒アラートが発表されたとき、高齢者等が各地区の集会施設を熱中症対策の避難所とする考えは。

**答 町長**

今年度、役場と両支所の3箇所を、危険な暑さから身を守る休憩スペース「涼み処」として提供を始めた。また、町内4箇所の郵便局でも同様の取組に協力をいただ

いている。

しかし、役場や支所、郵便局を利用するには、開庁・開店している時で、しかも当該施設から遠い方には利用しにくいことが考えられる。また一方で、指定管理制度に基づき集会施設運営を自治会に任せられていることの整合性や、避難所（涼み処）としての運用を町が強制するようになれば自治会、特に役員の方々の負担が増えることも考えられる。そうした中において、一部の自治会から集会施設を、地域住民の「涼み処」として利用したい旨の相談を受けた。町が集会施設を一律に熱中症避難所とするのは難しいまでも、自治会が独自に取り組む熱中症対策に対して、町が支援する対応を検討していきたい。



つぶやき  
忘れてはいけない  
地域文化、継続的  
な振興を



こん かつよし  
今 勝吉 議員

# 伝統文化振興策 郷土芸能などの 保護や伝承の考えは

問

財政的な支援のほか  
後世に引き継ぐよう努めている

答



質問者の動画が  
視聴できます。

**問 今議員**  
①長い間、各地域で伝承されてきた郷土芸能の無形文化などの保護や保存、伝承の考えは。  
②人口減少に伴い、文化・スポーツ・観光・経済などの分野を一体にした、まちづくりを活発に行うべきと思うが。  
③地域の実情を都市部で暮らす深浦出身者との交流をより盛んにし、課題克服に向けた取組を進めるべきと思うが。

**答 町長**  
①町では、無形民俗文化財の保存や継承を図ることを目的に、指定団体への運営費補助金の交付を続けているほか、衣装や太鼓等が必要な団体には、求めに応じて購入費用の一部補助を行っている。少子高齢化に伴い、各団体が担い手不足が心配されているので、財政的な支援のほか、関係団体の活動を広報等で紹介するなど、町の宝である郷土芸能が後世に引き継がれていくよう努めている。  
②③当町は、世界自然遺産「白神山地」を始め、十二湖など風光明媚な自然観光資源と円覚寺などの歴史文化資源を数多く保有している。これらの資源を活用

しつつ、都市部との地域間交流を通じて関係人口の創出を図り、郷土芸能に外部から参加しやすい環境を作ることで、観光産業の更なる活性化と、地域に伝承された伝統文化の維持や継承の相乗効果が高まる取組を進めていきたい。

※無形民俗文化財：当町には、現在、県指定の無形民俗文化財が岩崎の鹿島祭りなど3件、町指定の無形民俗文化財が吉崎花上げ踊りなど4件ある。



▲学生ボランティアも参加して賑わった大間越地区春日(鹿島)祭り(2018年撮影)

虫送りや五穀豊穡、悪疫退散を目的とした祭り

河川環境  
今の子供たちにも  
自然に触れる機会を  
『実施している  
更に充実させたい』

**問 今議員**  
①吾妻川河口から長慶平(東股沢)エリアは保護水面の指定区域となっている。私たちの少年時代のように、今の子供たちにも川で魚を捕ったり、自然に触れて様々な経験をする機会を与えるべきと思うが。  
②吾妻川には、2年続きで発生した豪雨で流出した樹木が河川を塞いでいる。再び大雨になれば二次災害が発生するおそれがある。この現状を把握しているのか。また、撤去するのか。

**答 町長**  
①吾妻川は、河口から東股沢上流にある第1堰堤までの約9キロメートルが、農林水産大臣指定の保護水面区域として、年間を通じて、すべての水産動植物の採捕が禁止されている。また、教育委員会では以前から、自然と



触れ合い、ふるさとの素晴らしい自然環境に理解を深めてもらうことを目的に、小学校高学年を対象に「生きる力」育成研修事業として「アドベンチャーキャンプ」を実施している。更に、河川も含めた町内の自然環境の貴重さや有益性を学ぶ機会を充実させていきたい。  
②早速、吾妻川東股沢の町道沿いと南股沢の現場確認を指示した。担当課の報告によると、河川沿いに流木は確認できたが、河川を塞ぐような状況にはないとのことでしたが、降雨の際は、道路や河川等のパトロールを行い、危険な流木などを発見した際には、管理区分に応じて、青森県又は町が情報共有しながら除去など対応していく。



▲火起こし体験(アドベンチャーキャンプ2024)

産業振興  
事業開始に  
創業支援の実態は  
『補助金を設け  
支援に努めている』

**問 今議員**  
①新分野で事業開始する方に対する創業支援の実態は。  
②自ら開発した新商品の販路拡大等のため、町外での商談会・展示会に参加する経費の一部を補助していたが、今でも継続しているのか。

**答 町長**  
①当町では、創業支援の一つとして「深浦町創業支援事業補助金」を設けており、広報ふかうらおしらせ版での周知のほか、町の公式ウェブサイトでも常時掲載しながら、創業支援に努めている。昨年度は、宅地建物取引事業者1件を認定し、今年度は、現在、飲食事業者1件から申請を受け、認定精査を行っている。  
②深浦産商品の販売促進等による地域経済の活性化を目的に、中小企業者が販路拡大のために展示会等へ出展する際に必要な経費に対して「深浦町販路拡大支援事業助成金」の交付を令和3年度から行っており、現在も継続している。令和4年度は食品関連事業者が2社、昨年度は同じく食品関連事業者1社が助成金を活用し、いずれも首都圏を会場にした商談会に参加している。今年度は、さらに県と町が連携しながら大型の商談会へ参加する計画もある。引き続き、参加事業者の要請に寄り添い、積極的な支援に努めていく。

事業継承対策  
不要船バンク創設  
漁業を始めた方へ

『各漁協と  
協議していきたい』

**問 今議員**  
①各漁協所属の不要船の調査を行い、漁業を始めた方への情報提供は出来ないか。  
②不要船バンク制度の創設と空き家情報を含めた取組が出来ないか。  
③耕作放棄地の情報等を就農希望者などに情報提供が出来ないか。

**答 町長**  
①②漁業は、漁船を用意できたとしても、潮の流れや天気など、一人前になるには「安全操業の知識」や「漁獲技術の習得」など、ベテラン漁師や漁協の全面的なサポートがなければ厳しいものと思われる。これらを踏まえて「不要船バンク制度と新規就業者への技術的指導」などをパッケージで事業化できるかを各漁協と協議していきたい。



※深浦町創業支援事業補助金…地域産業の振興及び地域経済の活性化を図ることを目的として、新たに創業する事業者に対して、店舗施設等の改装費や広告宣伝費など対象経費の75パーセント、上限150万円を補助する制度で、採択条件は、町内で創業し、かつ3年以上継続して営業することが見込まれる事業(令和4年5月から施行)

つぶやき  
今回、一番毅然として  
気を引き締めて質問したつもりだが



おお たか つね ぞう  
**大高 恒藏** 議員

# イベント助成 イベント等に 助成など考えては

## 問

## 答 支援要請あれば対応する



質問者の動画が  
視聴できます。

**問 大高議員**  
①北金ヶ沢の若者が主催した「YOSAKOIソーラン祭り」と深浦花火大会実行委員会が企画した祭りが大成功に終わった。来年は更に充実させ実行してもらうため、イベントに十分な助成が出来ないか。  
②助成金を出して各地域が合同で深浦ネフタを作成運行してもらうことを考えてはどうか。  
③クラフト展に地域の郷土芸能などを取り入れたイベントを考えてはどうか。

**答 町長**  
①③「ふかうらYOSAKOIソーラン祭り」「深浦海上花火大会」「クラフト展」のいずれも、主催する実行委員会で、イベントプログラムや必要な経費について、町に支援要請がされている。町は、実行委員会の自由な発想のイベント企画を尊重し、必要な支援を行うことを心掛けており、その内容に関して指示又は提案すべきではないと考えている。  
②実施したいとする主体が事業計画をとりまとめ、町に対して支援要請があった場合、同様の対応をしていきたい。



▲深浦子どもねぶた合同運行（2012年撮影）

### 水道事業 水道広域化推進プラン 西北地区の進捗は

#### 『統合議論 進んでいない』

**問 大高議員**  
①県が策定した水道広域化推進プランの西北地区の進捗状況は。  
②水道水に発ガン性があると言われている有機フッ素化合物(PFAS)の含有検査と今後の対応は。

**答 町長**  
①令和5年度に西北地区広域連携推進会議が4回あったが、水道広域化による経営基盤強化の必要性は認めるものの、具体的な施設の統合、事務の広域的処理、経営の一体化など克服すべき課題が多いことに加え、各市町村の実情が複雑に絡み合っているため、統合議論が進んでいない状況にある。  
②一般に飲料水の水源は、自然界の河川水や湧き水で、国が定める水質基準51項目にPFASが含まれておらず、法令に則って水質検査を行っている当町においては、PFASの検査を実施していない。今後、国の指導に基づき、水質規制対象の水質基準項目PFASが追加されれば、検査を行うことで進めていく。  
③水道広域化、それによる水道料金の統一化は、現段階では実現の可能性がとて低いと考える。(①のとおり。)その上で、損益計算上の赤字額、財政健全化法に基づく資金不足額、現金収



支上の赤字額のいずれの数値を試算することは困難である。

※1有機フッ素化合物(PFAS)：自然界に存在しない物質で、フライパンの表面のフッ素加工や、レインコートの撥水加工、泡消火剤、ペンキ塗料に使われている。  
※2水道広域化：県内の市町村のほぼ全てにおいて人口の減少が見込まれ、有収水量が減少していく一方、施設・設備の更新費用の増大が想定され、その課題解決のひとつとして、広域化による水道事業の経営基盤強化を進めるべく、連携体制を構築していくことが目的。県が令和5年3月に「青森県水道広域化推進プラン」を策定した。県内4ブロックのうち当町は西北地区の枠組みに分類されている。

### 新型コロナウイルス 7、8月の感染状況は 医療支援などは

#### 『参考値で7月16人、 8月60人、町独自の 支援は行っていない』

**問 大高議員**  
①県は8月16日に、感染者が前週比1.35倍、6週間連続で増加と公表していたが、当町の7月8月の感染状況は。  
②一部自己負担になつてくる治療薬代や町が支援している事業や医療支援などは。

**答 町長**  
①昨年5月の新型コロナウイルス感染症5類移行により、医療機関による「全数報告」から、「定点報告」に変更されたことで、市町村別の感染者数の把握ができない状況となった。このため、深浦診療所を受診したコロナ陽性者数を感染状況の参考値とした場合、7月はみなしを含めて16人、8月は同じくみなしを含めて60人。  
②令和5年9月までは、治療薬は



引き続き全額公費支援であったが、同年10月以降は、窓口負担割合(1割から3割)に応じて3千円から9千円の自己負担額を超えないよう公費負担を行い、また、入院医療費については、5類移行後令和5年9月までは、高額療養費制度適用後の自己負担限度額から2万円、同年10月以降は、同じく1万円を軽減する国の支援が段階的に縮小された。さらに、令和6年4月以降は、治療薬及び入院医療費のいずれも新型コロナウイルス関連の国の支援が終了し、通常の医療費負担となった。町独自の医療費支援は行っていない。

### 空き家対策 補助制度を 創設できないか

#### 『登録になった物件に 一部補助している』

**問 大高議員**  
古民家、空き家、空き店舗等を改装して宿泊、飲食店、オフィス、子育て、交流施設などに活用する個人、団体に補助をする制度を創設できないか。



**答 町長**  
五所川原圏域空き家バンクに登録になった町内の住居物件に、売主又は買主が行うリフォーム費用や家財等の処分等費用に対し、その一部を補助している。また、創業を目指す事業者には、深浦町創業支援事業として補助金を交付しており、当該補助対象経費として空き店舗等の改修経費も含まれるので、それぞれニーズに合った補助制度の活用が可能となっている。

つぶやき  
深浦駅周辺のにぎわいを再び取り戻せな  
いか



やぎ ふみと  
八木 史 議員

### 合葬墓整備 どこまで進んだか 今後の業務フォロー等は

#### 今年度、要綱制定と委員選考 来年度、議論を深める

問

答



質問者の動画が  
視聴できます。

**問** 八木議員  
今後、検討委員会等を立ち上げて検討して行く。と言ったことであるが、どこまで進んでいるのか。今後の業務フォロー等は。

**答** 町長  
令和5年10月にアンケート調査を実施した。令和6年2月に管内の住職や葬儀社からも意見を伺った。今年度は、合葬墓検討委員会設置要綱の制定と委員の選考、検討会議のスケジュール立案を進める予定で、令和7年度に合葬墓検討委員会を設置し、アンケート結果や住職、葬儀社の意見を参考に議論を深め、検討委員会としての提言をまとめていただきたい。

深浦駅舎利用等  
駅舎はどうなる  
駅前の利活用再検討は

『調査・検討を進める  
利活用の考えはない』

**問** 八木議員  
①JR東日本秋田支社との協議で、今後、駅舎はどのようになるのか。  
②駅前の町有地の利活用は今のところ考えはない、と言ったことだが、再検討出来ないか。

**答** 町長  
①JRでは、今年度中に駅舎の外観の改修を予定している。また、町が駅舎を利活用するには、その使用面積に応じて賃貸借契約の締結が前提で、かつ、その部分の改修費用等、全て町が担う必要がある。町としては、駅舎の利活用が観光や公共交通、地域コミュニティの振興等に資するとした場合、具体的な調査・検討を進めたい。  
②駅前町有地は、3月定例会の答弁と同様で、今のところ利活用の考えはない。

Uターン就職応援支援制度  
移住支援金制度は  
漁業者への支援は

『支給する。条件は様々  
各漁協と協議し検討』



**問** 八木議員  
①東京圏から1世帯（夫婦・子供2人、18歳未満）が移住・就業した場合の支援金はいくらになるのか。  
②漁業者への支援が無いようだが、なぜなのか。検討の余地は無いのか。

**答** 町長  
予想を上回る売り上げで、経営状況も順調と営業本部が話している。また、岩崎地区にも整備できないかと、ファミリーマート側に申し入れをしている。ファミリーマートの営業本部の方々とどのような形態・運営方法であれば、岩崎地区にコンビニを整備できるのか、定期的に協議を行っている。

**答** 町長  
①当町の移住支援金制度は、東京23区に在住または通勤されている方が、深浦町に移住し青森県内の中小企業等の対象求人に応募・就業した方や、青森県起業支援金の交付決定を受けた方等に対し、県と町が共同して移住支援金を支給する。支援を受けるための条件は様々あり、世帯での移住が100万円、単身での移住が60万円を基本とし、18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は、1人につき100万円を加算する。  
②漁業への就業は、「親元就業」がほとんどであり、また、その就業の際には大きな資金を必要としなかったことから、これまでの漁業振興策は「漁港」や「荷捌き所」などの基盤整備がメインとなってきた。しかしながら、実情に即した支援制度の創設について、各漁協と協議しながら検討してきている。



町高等教育修学支援金  
100万円以上の未納は  
返済不要の給付型は

『令和5年度末4名  
給付型は想定していない』

**問** 八木議員  
①本条例は令和5年4月1日から施行しているが、貸与を受けたが、100万円以上の未納がある件数は。  
②債権を放棄せざるを得ない件数は。  
③100万円以上の未納について、今後の回収方針は。

**答** 町長  
④昨今、一定の条件のもと奨学金は、貸与型から返済不要の給付型へ変わりつつある。町としても、子育て支援や財源等総合的な検討が必要ではないか。

**答** 町長  
①令和5年度末で4名。  
②町側からの債権放棄や免除などは、現時点では見込まれていない。  
③他の滞納者と同様に償還計画に関する合意を得ているので、最長で令和30年まで計画的な償還を促し、滞納額の整理と、滞納者の解消に努めていく。  
④給付型を導入しようとした場合、貸付条件や採択基準の設定、小規模自治体ならではの個人情報管理、平等性の確保等が課題となる。将来的には、今後の子育て支援充実の取組と国又は他自治体の動向を踏まえて給付型導入に向けた情報収集を行っているが、現段階では、給付型の奨学金導入について、想定していない。



コンビニ誘致  
現在の状況と  
今後の見通しは

『経営状況は順調  
岩崎への整備も協議中』

**問** 八木議員  
旧深浦医院跡地に念願のコンビニが整備されてから、大分年数が経過しているが、現在の状況と今後の見通しは。



# 見たもの・感じたこと

## メゴイカを使って 路線バス乗車体験

**8月28日(水)**  
今年度から「メゴイカ」(ICカード)の1000円区間が鰯ヶ沢町まで拡大した。この「メゴイカ」の使い方や利用状況を確認するため、7名の議員が弘南バスの「メゴイカ」を使って乗車体験をした。私は、11月1日午前8時20分発に乗り、他の議員も各々のバス停から乗った。鰯ヶ沢での買い物なのか大戸瀬地区から10人ほど乗車した。無事、鰯ヶ沢駅に降り、通り体験したはずだった。その後、仲間から「メゴイカ」を使った感想を聞かれたが説明ができない。「メゴイカ」の使い方が思い出せない。そもそも「メゴイカ」はどこでも使えるのか？胸を張って言えない。もう一度ひとりで乗車を試みた。弘南バスが来て、扉が開き「整理券を取って」と運転手から言われ整理券をもって、あんすましく、席に座り鰯ヶ沢駅に着いて降りようとして、「メゴイカ」を読み取機にかざしたが「ピッ」



▲メゴイカで乗車



MegolCa(メゴイカ)の使い方は「広報ふかうら3月号」2ページから3ページを御覧ください。

と鳴らない！焦る…原因は、乗る際に「整理券」を取ったからだ。現金だと運賃が1000円以上もする。それでも運転手は、親切に対処してくれ「メゴイカ」で乗れた。なるほど「メゴイ」訳だね。お財布に優しい片道1000円。ぜひ皆さんも御利用ください。(大高 恒蔵)

## 8月28日(水) 鰯ヶ沢駅から午前9時54分秋田田のりン

10年ぶりの乗車。国道101号はいつも車を運転しているのを見慣れた景色だが、今日は五能線から観光客目線で海岸を見ることが出来る。天候も晴れ、絶好の機会だ。「リゾートしらかみ」の車窓から見て、風合瀬駅から追良瀬駅、また行合崎から深浦駅までの流木の多さにはびっくりしてしまう。特に、入江みたいな所には相当堆積している。風光明媚な五能線もこの現状を見ると興奮さめしてしまふ。はじめに観る観光客の人たちも同じ気持ちだと思つ、何とかしなければならぬと思いつつも、撤去を行うにしても、重機が入れない。人力では限界がある。でも何か対策はあるはず。と思ひながら…



▲塩見崎海岸(轟木側)



▲風合瀬駅下海岸

## 海岸流木の現状視察

国は、特例で海岸に漂着した流木の焼却を認めるべき。今後、関係機関に要望していききたい。(八木 史)

**9月25日(水)**  
一ツシヨールホール(東京都)で全国町村議会議長会主催の「令和6年度町村議会広報研修会」に議長と参加した。研修会では、平成29年から全国町村議会議長会主催「コンクール」4年連続日本一を達成している埼玉県寄居町議会の「議会だより」の紹介があった。寄居町議会の編集方針は「読まれない議会だよりに出す意味なし」とし、「基本姿勢」「町民参加」「政策サイクル」「優先順位」「言葉で伝える」「写真で伝える」の6項目を基本に、町民が手に取りやすい議会だよりの編集に心掛けている。日本一クオリティの高い議会だよりの目指し、町民が主役をモットーに町民の声を多く掲載し、より親しみを持ってもらつたため、難しい言葉は使わず、分かりやすい表現に



## 町村議会広報研修会

も気を付けている。また発行に当たっては、「チーム議会」として取り組み、広報広聴委員会、議会事務局、委託業者が一体となって、新たな発想をどんどん取り入れ、柔軟な姿勢で編集を行っている。当議会でも、このような編集が可能かどうかは課題であるが、いろいろな点で再認識させられた。今後の編集に役立てて参ります。(今 勝彦)

## 第134回定例会 審議議案と議員の賛否一覧表

上程議案・概要・結果	結 果	八 木 史	七 戸 均	福 沢 秀 己	大 川 清 光	岩 谷 司	岩 根 環	今 勝 吉	大 高 恒 蔵	藤 田 一 則	工 藤 博 利	七 戸 均	齊 藤 登
○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長(齊藤登)は採決に加わらない。													
<b>令和5年度 歳入歳出決算の認定</b>													
議案第1号 一般会計(歳入81億700万6千円・歳出77億3319万4千円)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号 国民健康保険事業特別会計 【事業勘定】(歳入11億8712万6千円・歳出11億6129万円) 【直診勘定】(歳入2億9007万6千円・歳出2億7668万6千円)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号 後期高齢者医療特別会計(歳入1億5649万9千円・歳出1億5394万2千円)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号 介護保険特別会計(歳入16億5292万9千円・歳出15億8478万2千円)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号 訪問看護ステーション特別会計(歳入1692万3千円・歳出1550万8千円)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号 下水道事業特別会計(歳入2億4856万円・歳出2億3497万5千円)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号 財産区特別会計(歳入60万8千円・歳出0円)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号 水道事業会計(収益的収入3億9068万8千円・収益的支出3億9664万1千円/資本的収入4億8871万5千円・資本的支出6億4036万3千円)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>令和6年度 補正予算議案</b>													
議案第9号 一般会計補正予算(3回目) 3億9756万1千円増額 大型風力発電設備の固定資産税増収見込み、公共施設等総合管理基金積立て、光ファイバー移設経費、岩崎トンネル落石防止対策工事など	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号 国民健康保険事業特別会計補正予算(2回目) 【事業勘定】 1045万1千円増額 【直診勘定】 3990万1千円増額 前年度の決算収支による繰越金など	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号 後期高齢者医療特別会計補正予算(1回目) 303万7千円増額 前年度の決算収支による繰越金など	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号 介護保険特別会計補正予算(1回目) 3399万6千円増額 前年度の決算収支による繰越金など	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号 訪問看護ステーション特別会計補正予算(1回目) 140万円減額 人件費の調整など	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号 財産区特別会計(1回目) 12万2千円増額 前年度の決算収支による繰越金など	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号 水道事業会計(2回目) 収益的収入及び資本的収入における一般会計補助金の増額	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号 下水道事業特別会計(2回目)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>条例に関する議案</b>													
議案第17号 深浦町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正 「マイナンバー法」(略称)の一部改正に伴う改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号 深浦町総合計画条例の一部改正 市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略を町総合計画に加える改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号 深浦町国民健康保険条例の一部改正 「マイナンバー法」(略称)の一部改正に伴う改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号 深浦町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 議案第21号 深浦町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 議案第22号 深浦町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正 議案第23号 深浦町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険法の改正・厚生労働省令の公布に伴う、各種介護サービス事業等の基準の改正													
<b>その他の議案</b>													
議案第24号 工事請負契約 深浦町(風合瀬)地区漁村工事 請負代金89,100,000円 請負業者山大機電 株式会社(青森市) 晴山送水ポンプ場の電気計装設備1式	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号 工事請負契約 深浦町(風合瀬)地区漁村工事 請負代金47,938,000円 請負業者山大機電 株式会社(青森市) 風合瀬配水池の電気計装設備1式	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号 西北五環境整備事務組合規約の変更 議案第27号 西北五環境整備事務組合の解散 議案第28号 西北五環境整備事務組合の解散に伴う財産処分 議案第29号 つがる西北五広域連合の処理する事務の変更及びつがる西北五広域連合規約の変更 当該事務組合の解散、それに伴う事務や財産をつがる西北五広域連合に承継するために必要な規約等の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号 青森県後期高齢者医療広域連合規約の変更 「マイナンバー法」(略称)の一部改正により、現行の被保険者証が廃止されることに伴う、当該広域連合規約変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>人事・その他</b>													
諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求める 任期満了に伴い、櫻井孝順さん(風合瀬)を再び推薦する。	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第1号 専決処分した事項の報告及びその承認を求める(令和6年度深浦町一般会計補正予算(第2号)) 令和6年度分の住民税が、新たに非課税となる世帯並びに均等割のみの課税となる世帯に対する物価高騰対策支援給付金を支給するため、特に緊急を要したため(1200万円を増額)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第2号 専決処分した事項の報告及びその承認を求める(深浦町地方活力向上地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例) 地域再生法第17条の6の地方公共団体等を定める省令の一部改正に伴う改正	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 表紙写真紹介

深浦中学校 令和6年度第2回  
「資源ごみ回収」に伺いました。



10月26日(土)に深浦中学校の「資源ごみ回収」が行われ、岩崎地区の集積所(岩崎支所)に取材でお邪魔しました。深浦中学校の資源ごみ回収は、旧岩崎中学校で平成元年から今年で35年続いている恒例行事。この活動は、資源の再利用やごみの減量に加え、生徒たちが「ごみの分別」「環境」を学ぶ重要な機会となっています。地域の方たち、保護者、教職員との協働で行われ、地域コミュニティの強化にも寄与されています。また、この活動の歴史と成果により、令和2年度に旧岩崎中学校が「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」で内閣総理大臣賞を受賞しています。

この日は、絶好の作業日和で、集められた新聞や雑誌、段ボールなどを生徒たちが、元気にトラックの荷台に積み込む光景が広がっていました。

我々議会も、「資源を廃棄物にしない!」の思いで、町の資源を有効活用しつつ新たな価値を生み出す政策に向けて、全力で取り組んで参ります。皆さまからの御意見や応援をいただきながら、引き続き、地域の発展に向けて町民と共に歩んで参ります。

題字を  
書いて  
くれた人

# ふかうら



題字に選ばれて、うれしいです!  
ふだん漢字を書いているので、小さくて平仮名だったのでバランスがむずかしかった。地域のみんなが優しくて温かい深浦町が好きです!

いわさき小学校5年生 いわもと 岩本 りあ 莉愛さん  
(岩崎書道教室)



## 議会広報編集委員会

委員長 今 勝吉  
副委員長 七戸 仁  
委員 大高恒藏  
岩谷 司  
大川清光  
福沢秀己  
発行責任者 斉藤 登  
(議長)

## 編集後記

岩崎花上げ踊り産土講保存会が結成されて50年を迎えた。岩崎地区のかつての青年団有志を中心に結成された。地区の中学生にも傳承したいと参加してもらった。総勢50人以上になり、7~8チームで町内にくり出した。大きな御幣をつけた杉の枝を手に反り返って踊る。大太鼓との兼ね合いは躍動感にあふれる。青函博覧会や東京ドーム「青森県の日」など数々のイベントに出演した。昨年7月には県からの依頼で、白山山地世界遺産登録30周年記念イベントに出演し、会場を大いに盛り上げた。時は流れ会員は減少。かつての中学生が、今はボランティアで踊ってくれることに感謝。願いは「花上げ踊り」を後世に残して行くこと。きっと、これからも続いていく...地域の誇りとして... (七戸 仁)



YouTubeアオーネ白神十二湖チャンネルで岩崎花上げ踊りが御覧になれます。



発行・深浦町議会 編集・議会広報編集委員会  
〒038-2324 深浦町大字深浦字苗代沢 84-2

議会に関するお問い合わせは議会事務局まで  
TEL 74-2111(代)、74-4418(直)

「QRコード」はデンソーウェーブの登録商標です